

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2021 年 10 月 7 日作成 第 1.0 版

研究課題名	妊娠初期の 75g 糖負荷試験の結果と妊娠初期 HbA1c の関係
研究の対象	当院で 2018 年 1 月から 2019 年 12 月に分娩された方で、妊娠 20 週未満に HbA1c 値測定および 75g 糖負荷試験を受けていただいた方を対象とします。
研究の目的	妊娠初期の HbA1c は日本産科婦人科学会が編集した産婦人科診療ガイドライン産科編の中で、妊娠初期の耐糖能異常の診断検査として 75g 糖負荷試験と共に認められましたが、具体的な運用方法については言及がされていません。従来妊娠中の耐糖能検査には 75g 糖負荷試験が多く用いられてきましたので、75g 糖負荷試験の結果と HbA1c がどのように関連するかを検討し、今後の日本の妊娠糖尿病の診断・治療に役立てることを目的としています。
研究の方法	診療録から情報を収集して、HbA1c の結果と 75g 糖負荷試験の結果の相関関係を調べます。また、75g 糖負荷試験での各異常値があった方となかった方の HbA1c 値に差があるか、分娩結果とどう関連したのかについて調べます。得られた結果は学会誌等で発表させていただきます。
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2024 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・母体背景 年齢、非妊時 BMI、妊娠中体重増加量、経産回数、妊娠 20 週未満の HbA1c ・ 随時血糖、妊娠 20 週未満の 75g 糖負荷試験の有無および結果 妊娠分娩転帰 妊娠糖尿病の診断、分娩週数、分娩方法等 新生児転帰 新生児性別、出生体重、Apgar score、臍帯動脈血液ガス分析結果、新生児入院の有無等
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との検体・情報の授受はありません。
個人情報の管 理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう対応表とよばれる個人と識別コードを対応させた表を作成しますが、その表は当院外へ提供することはありません。
試料・情報の 管理について	研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター 中西沙由理

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

責任を有する者	
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。 本研究は、大学の基礎研究費を用いて行います。本研究で開示すべき利益相反はありません。
研究組織 （利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター 中西沙由理
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター 研究責任者、問い合わせ担当者 中西沙由理 電話番号：045 - 261-5656（代表）	